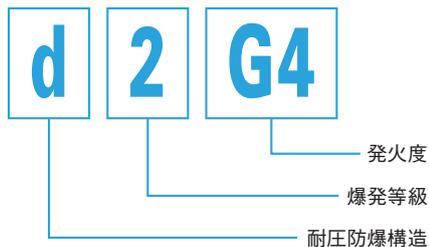


## 防爆構造の記号



(注) d2G4防爆構造で使用できない場所は、下表より爆発等級3発火度G5のガス発生場所です。すなわち水性ガス、水素、アセチレン、二硫化炭素は適用できません。

## 適用基準

(危険場所に対する防爆構造の選定)

(注)○印=適するもの、×印=適さないもの。

業種	危険場所	状況	適用モータ型式	
			耐圧	安全増
○硫安製造業 ○塗装製造業 ○ソーダ工業 ○殺虫剤・殺菌剤製造業 ○電炉工業 ○圧縮及び液化ガス製造 ○コールドール製造業 ○醗酵工業 ○合成樹脂及びび可そ物製造業 ○化学繊維製造業 ○医薬品製造業 など	1種場所	爆発性ガスが常時発生・蓄積しており、危険となる恐れのある場所。	○	×
	2種場所	爆発性ガスや可燃性液体を封じた容器、設備が事故の為破損もしくは操作を誤った場合にのみ、漏出し危険の生じる場所。	○	○

## 爆発性ガスの分類

発火度 爆発等級	G1	G2	G3	G4	G5
1	アセトン アンモニア 一酸化炭素 エタン 酢酸 酢酸エチル トルエン プロパン ベンゼン メタノール メタン	エタノール 酢酸イソアミル I-ブタノール ブタン 無水酢酸	ガソリン ヘキサン	アセトアルデヒド エチルエーテル	
2	石炭ガス	エチレン エチレンオキシド			
3	水素 水性ガス	アセチレン			二硫化炭素

耐圧防爆形ベンチレーターは、防爆指針d2G4に適合し、危険場所1種・2種ともに使用可能です。

※弊社は耐圧防爆のみ扱っております。安全増防爆は扱っておりません。

## 発火度の分類

発火度	発火点の範囲
G1	450℃を超えるもの
G2	300℃を超え450℃以下
G3	200℃を超え300℃以下
G4	135℃を超え200℃以下
G5	100℃を超え135℃以下